



www.vava.com

ASIA PACIFIC

E-mail: support.jp@vava.com(JP)

JP Importer: 株式会社SUNVALLEY JAPAN

Address: 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3 丁目18-6 PMO京橋東 9 F

EUROPE

E-mail:

support.uk@vava.com(UK)

support.de@vava.com(DE)

support.fr@vava.com(FR)

support.es@vava.com(ES)

support.it@vava.com(IT)

EU Importer: ZBT International Trading GmbH

Address: Halstenbeker Weg 98C, 25462 Rellingen, Deutschland

NORTH AMERICA

E-mail: support@vava.com

Tel: 1-888-456-8468 (Monday-Friday: 9:00 – 17:00 PST)

US Distributor: SUNVALLEYTEK INTERNATIONAL INC.

Address: 46724 Lakeview Blvd, Fremont, CA 94538

MANUFACTURER

Manufacturer: Shenzhen NearbyExpress Technology Development Co.,Ltd.

Address: 333 Bulong Road, Shenzhen, China, 518129

Learn more about the EU Declaration of Conformity:

<https://www.vava.com/downloads-VA-VD006-CE-Cert.html>



20191016
VA-VD006_V1.4_JP

MODEL: VA-VD006
VAVA DASH CAM
User Guide

目次

はじめに	01
安全上のご注意	01
ご使用上のお願い	02
製品図	04
コントロールボタン	05
梱包内容	06
仕様	07
取付方法	08
電源を接続する	08
日時を設定する	08
MicroSDカードを挿入する	09
MicroSDカードを初期化する	10
録画領域について	10
本体の取付位置を確認する	10
ドライブレコーダーを取付ける	12
映像を撮る	14
映像の記録について	14
常時録画について	14
緊急録画について	14
本体保存先ファイル名について	14
本体で映像を再生する	14
映像を見る	15
パソコンで映像を再生する	15
パソコンで再生ファイル名について	15
USBデータ伝送ケーブルで再生する	15

設定	16
設定メニュー	16
解像度	16
画面表示	17
ループ録画	17
録音	17
露出	18
言語	18
日時設定	18
操作音	18
自動電源オフ	19
LCD自動オフ	19
WDR	19
周波数	20
SDカードの初期化	20
定期的な初期化	20
工場出荷状態に戻す	20
バージョン情報	21
機能設定	21
過労運転警告	21
ヘッドライト警告	21
駐車監視	22
Gセンサーの感度	22
LEDインジケータ確認表	23
よくあるご質問	23

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

⚠ 警告	
	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
	本製品を水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 警告	
	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
	穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
	異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
	microSD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

⚠ 注意	
	気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。
	<p>本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。 ・湿度が高い所やほこりの多い所。
	<p>本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ・本体を水にぬらしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。 ・長期間使用しなかった場合。

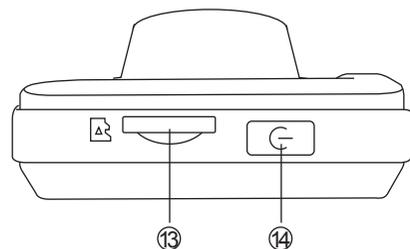
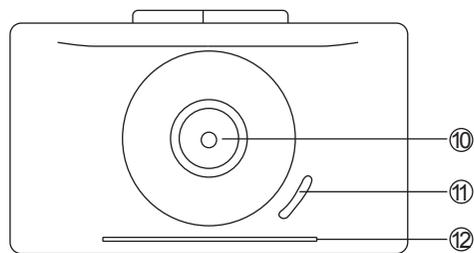
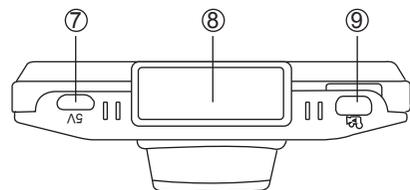
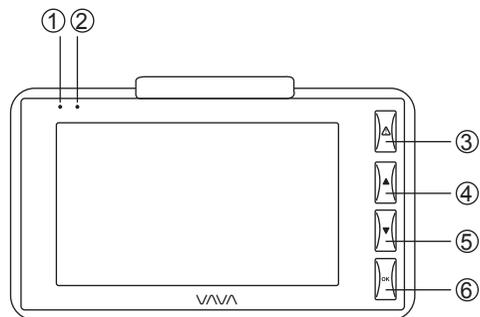
ご使用上のお願い

- 本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。予めご了承ください。
- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本製品は車載用ドライブレコーダーとして設計されています。それ以外の用途には使用しないでください。またそれ以外の用途で使用した場合の不具

ご使用上のお願い

合等に関しては一切の責任を負いかねます。

- 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず microSD カードを抜いて保管してください。
- 万一のデータ消失に備え、必要なデータはパソコンに動画で保存することをお勧めします。

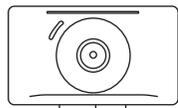


- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| ① 電源/作動状況LEDライト | ⑧ 鉄部分「マグネット対応」 |
| ② 充電LEDライト | ⑨ リアカメラ接続ポート |
| ③ 緊急 / 設定メニュー / 戻る | ⑩ レンズ |
| ④ 写真 / 上 / 削除 | ⑪ スピーカー |
| ⑤ マイク / プレイリスト / 再生 / 下 / 早送り | ⑫ マイク |
| ⑥ 停止 / 録画開始 / OK | ⑬ TF/Micro SDカードスロット |
| ⑦ Micro USB 充電ポート | ⑭ 電源スイッチ |

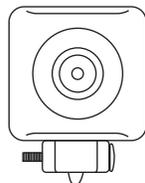
コントロールボタン

- <⏻> 電源オン/オフ
- <△> 1. 録画中に押すと、上書きされない緊急ビデオとして保存。
2. 録画停止中に押すと、設定メニューに入る/出る。
- <▲> 1. プレビューモードまたは録画モードで押すと写真を撮る。
2. 設定メニューまたはプレビューモードで押すと機能オプションを選択。
3. 再生モードで押すと、前のビデオを選択。
- <▼> 1. 録画中に押すと、録音のオン/オフ。
2. 録画停止中に押すと、プレイリストに入る。
3. 再生モードで押すと、次のビデオを再生。
4. 設定中に押すと機能オプションを選択。
- <OK> 1. 録画開始/停止。
2. 再生モードで押すと、動画の開始/一時停止。
3. 設定モードで押すと設定を確認。

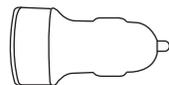
梱包内容



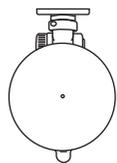
ドライブレコーダー



リアカメラ



カーチャージャー



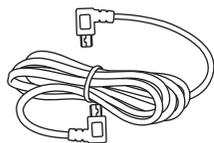
マグネット付きホルダー「吸盤式」



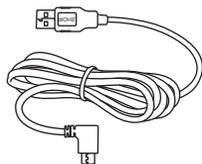
ケーブルクリップ



バール



リアカメラ接続ケーブル



充電ケーブル



取扱説明書

仕様

レンズ	6G+IR all glass F2.0, 140度
	4G+IR all glass F2.2, 125度
ビデオフレーム比率	1920*1080 30fps (前方&後方カメラとも)
センサー	Sony IMX323 (前方&後方カメラとも)
CPU	NT96663
動画ファイル形式	MOV
画像ファイル形式	JPEG
マイク/スピーカー	内蔵
USB	USB2.0
電源	5V, 500mA
RAM	2Gb
バッテリー容量	320 mAh / 3.7V Li-ion
メモリー拡張性	Micro SDカード (クラス 10, 16GB-128GB)
動作温度	-10 - 60°C / 14 - 140°F

電源を接続する

車両シガーソケットに付属のカーチャージャーを挿し込み、本体のMicro USB 充電ポートに電源コードを挿し込んでください。

車両のカーチャージャーまたはUSB電源アダプター経由でドライブレコーダーに充電します。

- ⚠ 注意:**
充電LEDライト:
充電中【青い点灯】充電完了【消す】

日時を設定する

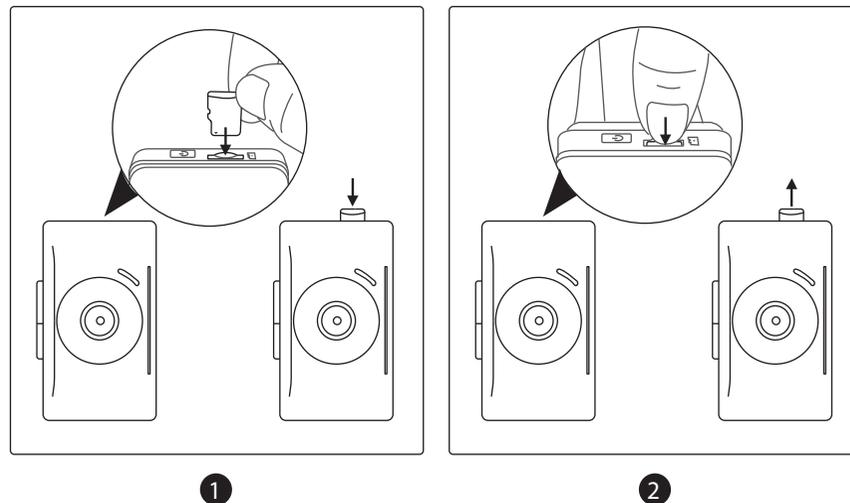
車両に本体を取付ける前に設定メニューで日時設定を行なってください。

録画停止中に **△** を押すと設定モードに入り、**▲ ▼** を押してそれぞれの設定を選択でき、**OK** を押して設定を保存します。

- 日時設定を選択し、**OK** を押すと設定モードに入ります。
- **OK** を押して、年/月/日/時間/分/秒を設定できます。
- **▲ ▼** を押して数字を合わせます。
- **OK** を押すと保存して設定メニューに戻ります。

- ⚠ 注意:**
日時を設定しないで、MicroSDカードをドライブレコーダーに挿し入れたら音が鳴り続ける恐れがあります。

Micro SDカードを挿入する



1. ドライブレコーダーのカメラ側にMicroSDカードのロゴが見えるように挿入してください。「ガチッ」と音が鳴るまで挿し込んでください。
2. カードを取り出すには、挿入と逆に、再度「ガチッ」と音が鳴るまで押してから引き出します。

- ⚠ 注意:**
1. 電源がONにした状態や駐車監視モード中にメモリーカードの抜挿しを行わないでください。メモリーカードの破損や録画の破損の原因となります。
 2. クラス10、16GB-128GBのメモリーカードをご利用ください。
 3. メモリーカードはご使用前に初期化してください。

MicroSDカードを初期化する

プレビューモードで、**!** を押すと設定メニューに入ります。その後 **▲ ▼** を押して“フォーマット”を選び、**OK** を押します。「フォーマットすると全てのデータが消去されます」というメッセージが現れるので、確認したら **OK** を押します。

録画領域について

お買い上げ時の設定では MicroSD カード全体の 70% を常時録画、30% を緊急録画（衝撃録画）の領域として設定されています。新しい MicroSD カードを使用する際は必ず、本体の設定メニューから SD カードの初期化を行なってください。

! 注意:

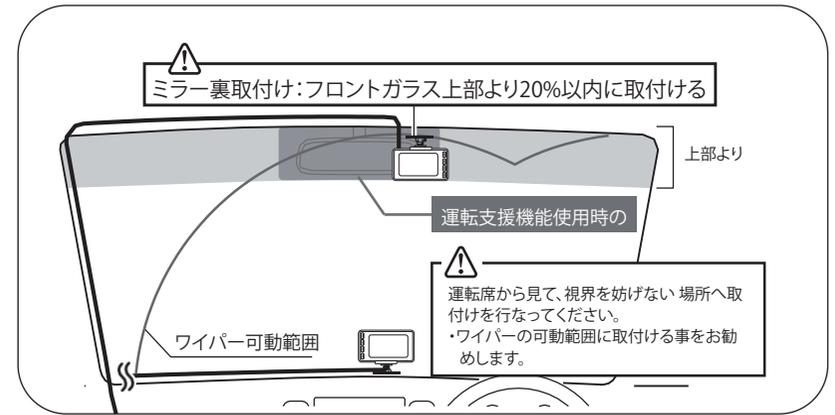
・緊急録画は通常上書きされませんが、SDカードの30%を占めた場合は、一番古い緊急録画から上書きされます。

本体の取付位置を確認する

本体はフロントガラスまたはダッシュボードに取付けることができます。保安基準に適合させるため、必ず下図および注意事項を確認のうえ、取付けを行なってください。

! 注意:

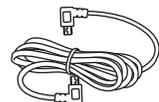
運転支援機能を使用する場合、ボンネットを録画映像の下部から 25% 以内に収める必要があるため、フロントガラス上部・中央への取付けを推奨します。



! 注意

- ・フロントガラスへの取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より 20% 以内のルームミラー裏側へ設置してください。その際ミラーと干渉しない位置に取付けしてください。
- ※ 道路運送車両の保安基準第 29 条（窓ガラス）、細目告示第 195 条 および別添 37
- ・ダッシュボードへ取付ける場合は、道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
- ※ 道路運送車両の保安基準第 21 条（運転者席）、細目告示第 27 条 および別添 29
- ・ワイパーの可動範囲に取付けることをお勧めします。範囲外に取付けるとフロントガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見づらくなることがあります。

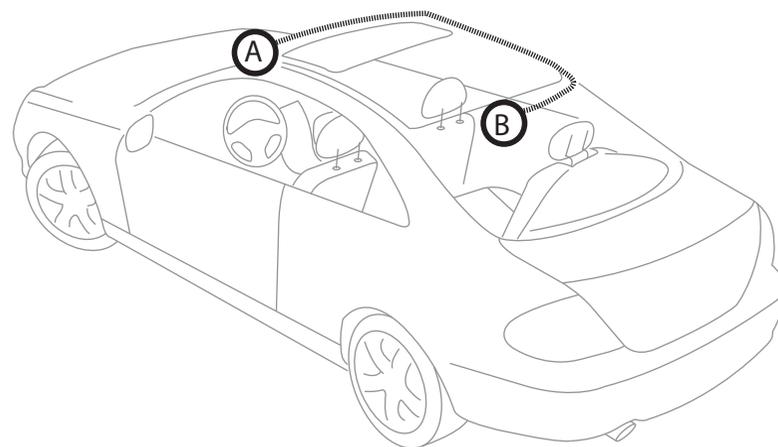
- 地デジや ETC 等のアンテナ近くには設置しないでください。
- 衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付けを行うか、ダッシュボードへ取付けを行なってください。
- 本製品を車検シールの上に貼らないでください。
- 車両のフロントガラスや本製品のカメラ部分に汚れがあると、十分な映像が記録できない可能性があります。



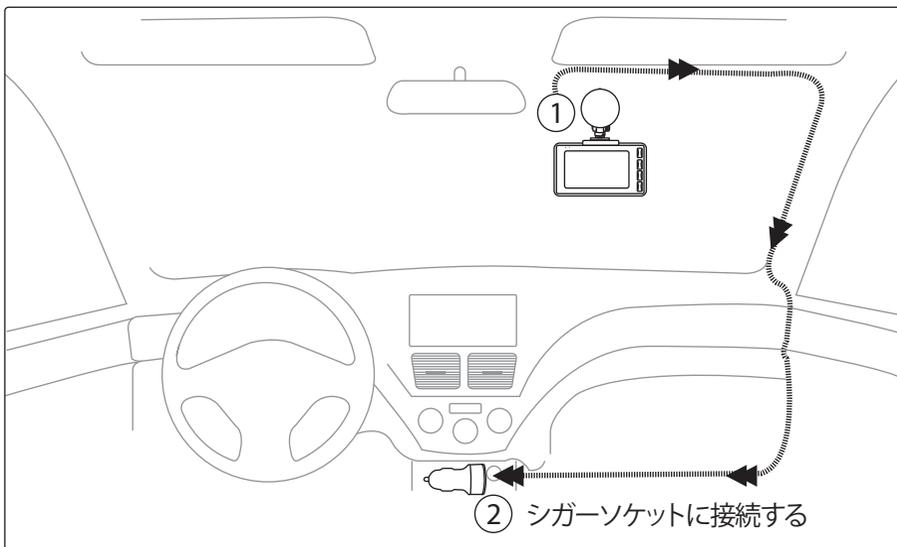
①
リアカメラ
接続ケーブル



②
リアカメラ



ドライブレコーダーを取付ける



② シガーソケットに接続する

1. 車のエンジンを切れます。
2. フロントガラスにホルダーの吸引盤を付けます。
3. ドライブレコーダーをホルダーに吸着させます。
4. USB充電ケーブルをドライブレコーダーのMicro USBポートに接続します。
フロントガラスの端に沿ってゴムの内側に押し込んでシガーソケットと接続します。エアバッグの妨げにならない場所に取付けてください。
5. リアカメラをケーブルでつなげ、リアカメラ接続ポートに接続して設置します。
6. ドライブレコーダーのカメラの角度や向きを調整します。
7. 設置できたら、車のエンジンをかけ、正常に作動するか確認します。

映像の記録について

本製品の記録方法は「常時録画」と「緊急録画」があります。

常時録画について

電源スイッチを ON にした状態で、エンジンをかけた後からエンジンを切れるまでを、常時録画データとして microSD カードに自動で記録を続けます。

- お買い上げ時の設定では記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。

緊急録画について

イベント録画には衝撃を検出した時点のファイルを記録する『緊急録画』。

- お買い上げ時の設定では記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、

本体保存先ファイル名について

- 「常時録画」のファイル名前は「ノーマルファイル」です。
- 「緊急録画」のファイル名前は「緊急録画ファイル」です。
- 写真のファイル名前は「画像」です。

本体で映像を再生する

録画停止中に、▼を押して、プレイリストに入り、▲▼を押して、ノーマルファイル/緊急録画/画像から選択でき、再生したいの映像を選択して、OKを押して、録画と写真を再生できます。

▼を押して、次の録画と写真へ。

▲を押して、録画と写真のファイルを削除できます。

パソコンで映像を再生する

- 本体から microSD カードを抜いてください。microSD カードを抜く際は、車両エンジンを切る後、本体の LED が消灯したことを確認し、microSD カードを取り出します。
- microSD カードを S D カードアダプター「別購入が必要」に挿入して S D カードを転換します。
- 転換したの S D カードをパソコンの S D カードポートに挿入して、S D カードのファイルをクリックして、そして名前は「VAVA」のファイルをクリックして、録画と写真を再生できます。

パソコンで再生ファイル名について

- パソコンで再生ファイル名は英語になります。
- 「常時録画」のファイル名前は「VIDEO」です。
- 「緊急録画」のファイル名前は「EMERGENCY」です。
- 写真のファイル名前は「PHOTO」です。

USBデータ伝送ケーブルで再生する

USBデータ伝送ケーブル「別購入が必要」を本体の Micro USB 充電ポートとパソコンの USB ポートに挿入して、USB データのファイルをクリックして、そして名前は「VAVA」のファイルをクリックして、録画と写真を再生できます。

設定

本製品の設定は、本体のメニューから変更を行うことができます。

設定メニュー

録画停止中に  を押すと設定モードに入り、  を押してそれぞれの設定を選択でき、**OK**を押して設定を保存します。

解像度

- ・解像度を選択し、 を押すと設定できます。
- ・  を押して解像度を選び、**OK**を押して 保存します。

注意:

- ・カメラが1台使用された場合、解像度は 2560*1440P 30fps、1920*1080P 60fps、1920*1080P 30fps (初期設定)、1280*720P 30fpsから選べます。
- ・カメラが2台使用された場合、解像度は変更出来かねます。初期設定は 1920*1080P 30fpsです。
- ・全国LED信号対策として、本製品のフレームレートは27.5に変わりました。ソフトウェアの解像度表示は27.5fpsに支えられないから「ディスプレイ側が非対応の値を設定すると表示されない」、本製品の解像度は30fpsと60fpsしか表示されていません。実は27.5fpsで、信号の消失現象が行わないから、ご安心ください。

画面表示

- ・画面表示を選択し、**OK**を押すと設定モードに入ります。
- ・  を押して設定を行い、**OK**を押して設定を保存します。

注意:

- ・カメラが1台使用された場合、そのカメラの画面を表示します(初期設定)。
- ・カメラが2台使用された場合、画面表示はフロントカメラ/リアカメラ/両画面(初期設定) から選べます。

ループ録画

- ・ループ録画を選択し、**OK**を押すと設定モードに入ります。
- ・  でループ時間を1分/3分/5分から選び、**OK**を押して設定を保存します。

注意:

- ・MicroSDカードの容量がいっぱいになる「容量が500M不足」と、最も古い映像から新たな映像に上書きされます。

録音

- ・録音を選択し、**OK**を押して、有効・無効から 選びます。

注意:

- ・有効:録画中音声も録音
- ・無効:録画中音声は録音されない

露出

- ・露出を選択し、**OK**を押すと設定モードに入ります。
- ・▲ ▼ で露出の数値を+2.0/+1.0/+0.0 (初期設定)/-1.0/-2.0から選び、**OK**を押して設定を保存します。

言語

- ・言語を選択して、**OK**を押すと設定モードに入ります。
- ・▲ ▼を押して言語を日本語(初期設定)、フランス語、スペイン語、ドイツ語、イタリア語、英語から選びます。
- ・**OK**を押して、設定を保存します。

日時設定

- ・日時設定を選択し、**OK**を押すと設定モードに入ります。
- ・**OK**を押して、年/月/日/時間/分/秒を設定できます。
- ・▲ ▼を押して数字を合わせます。
- ・**OK**を押すと保存して設定メニューに戻ります。

⚠ 注意:

- ・日時を設定しないで、Micro SDカード設定モードをドライブレコーダーに挿し入れたら音が鳴り続ける場合があります。

操作音

- ・操作音を選択し、オン・オフから選び、**OK**を押して保存します。

自動電源オフ設定

- ・自動電源オフを選択し、**OK**を押して設定モードに入ります。
- ・▲ ▼を押して、1分/3分/5分/Off(初期設定)から、自動電源オフ時間を選び、**OK**を押して設定を保存します。

⚠ 注意:

- ・ドライブレコーダー電源が切れて、動態検知が無効して、録画が停止している場合のみ自動電源オフの設定は有効です。
- ・録画停止: 本体の電源が設定された時間でオフになります。
- ・録画中: 電源はオフになりません。

LCD自動オフ

- ・LCD自動オフを選択し、**OK**を押すと設定モードに入ります。
- ・▲ ▼を押して、1分/3分/オフ(初期設定)から選びます。
- ・**OK**を押して設定を保存します。

⚠ 注意:

- ・設定がオフの際、LCDはついたままになります。
- ・LCDが消えている際、どのボタンを押しても付けます。

WDR

- ・WDRを選択し、**OK**を押して、有効・無効(初期設定)から選びます。

⚠ 注意:

- ・WDRをオンにすると、機器が撮影中自動的に輝度を調整します。

周波数

- ・周波数を選択し、**OK**を押して設定モードに入ります。
- ・ **▲ ▼**を押して、50Hz-60Hz (初期設定)から選び、 **OK**を押して決定を保存します。

SDカードの初期化

- ・初期化を選択し、**OK**を押して決定します。

⚠ 注意:

- ・MicroSDカード内にデータがすべて消去されます。必ず事前に内部データのバックアップを行ってください。

定期的な初期化

- 定期的な初期化を選択し、**OK**を押して設定モードに入ります。 **▲ ▼**を押して15日/30日(初期設定) /60日/OFFから選びます。 **OK**を押して設定を保存します。

⚠ 注意:

- ・安定してご使用いただくため、定期的に初期化することをお勧めします。

工場出荷状態に戻す

- 本製品に記録された録画データ及び設定情報をすべて消去します。

⚠ 注意:

- ・時間設定は戻りません。
- ・削去されたデータを復元することはできません。

バージョン情報

- 本製品のソフトウェアバージョンを表示します。

機能設定

- 撮影していない際に、**△** を2度押すと機能設定モードに入ります。

- ・ **▲ ▼**を押してそれぞれの設定を選び、**OK**を押して、設定を決定、保存します。

過労運転警告

- 過労運転警告を選択し、**OK**を押すと設定モードに入り、 **▲ ▼**を押して、1時間/2時間/4時間/OFFから選びます。

ヘッドライト警告

- ヘッドライト警告を選択し、**OK**を押して有効・無効から選びます。

⚠ 注意:

- ・有効の場合、運転中に暗くなるとヘッドライトを付けようと運転者へお知らせします。

駐車監視

駐車監視を選択し、**OK**を押して、有効・無効を選択します。

⚠ 注意:

駐車監視有効の場合、本体が衝撃を検出すると自動的に電源が入り、20秒録画したのち、20秒後電源が切れます

Gセンサーの感度

Gセンサーの感度を選択し、**OK**を押して設定モードに入ります。▲▼を押して、感度を低・中・高・オフから選びます。**OK**を押して設定を保存します。

⚠ 注意:

- ・感度が高いほど、緊急録画の作動がより簡単に起こります。
- ・衝撃を検出すると、緊急録画が始め、LCDスクリーンに ⚠ が表示されます。
- ・緊急録画は通常上書きされませんが、SDカードの30%を占めた場合は、一番古い緊急録画から上書きされます。

LEDインジケータ確認表

LED インジケータ	ドライブレコーダー状況
赤ゆっくり点滅→赤急	アップグレード中
赤1秒おき点滅	録画中/ 緊急録画中
赤点灯	プレビュー / 再生 / 一時停止
	写真撮影
	ビューメニュー
	TFカードエラー
青点灯	充電中

よくあるご質問

症状	ここをチェックしてください。
LED ランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none">● シガープラグコードのヒューズが切れていませんか？● 接触不良や断線などしていませんか？● テレビ接続端子に電源コードを接続していませんか？
記録した映像を削除したいのですが？	<ul style="list-style-type: none">● SDカードの初期化を行うことで映像を削除することができます。
事故の衝撃映像が保存されていない。	<ul style="list-style-type: none">● 事故時の衝撃によって映像が衝撃録画されない場合があります。念のためスイッチ操作での録画を行うことをお勧めします。

<p>microSD カードに録画データが保存されていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● microSDカードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。約2～3年を目安に交換することをお勧めします。またご使用状況によりmicroSDカードの寿命は短くなります。
<p>起動しなくなったり、動作が不安定になる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● microSDカード内に本機以外のデータが保存されていませんか？ ● 必要な映像をパソコンへ保存してから、本体でmicroSDカードの初期化を行なってください。
<p>記録した映像は、事故の証拠として認められていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
<p>microSD カードがパソコンで認識されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● お使いのSDカードリーダーはSDに対応していますか？ ● 付属のカードはmicroSDカードとなっているため、SDに対応している必要があります。
<p>駐車監視で、内蔵バッテリーは何時間連続使用できますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 駐車監視は突然の揺れや衝突など異常を検出した時に録画を開始します。電源が切った時、ドライブレコーダー内蔵のバッテリーで録画します。この自動録画は毎回20秒間の設定となります。内蔵バッテリーの容量は320mAhで、30回程度の録画が可能です。通常は頻繁に揺れや衝突など異常が発生することはございませんので、最大24時間との表記になっております。

www.vava.com